

著書及び他誌発表

Books, Book Chapters and Journals
(2012. 4–2013. 3)

著 書

千葉隆司：食と健康の高安全化，作道章一編著（分担執筆），2012，S & T出版株式会社，東京．

他誌発表論文

（代表執筆者（先頭に氏名を記載）が所外研究者の場合は、当該研究の共同研究者となっている所内研究者にアンダーラインを記した。）

〔食品〕

横山耕治，久米田裕子，坂田淳子，浅野勝佳，陰地義樹，田端節子，千葉隆司，川上裕司，橋本一浩，中川博之，渡辺麻衣子，高橋治男，橋本ルイコ：日和見真菌症原因菌 *Aspergillus section Nigri* の感染性とマイコトキシン産生性 千葉大学真菌医学研究センター報告，16，61-62 (2013)．

〔生活環境〕

齋藤育江，大貫文，戸高恵美子，中岡宏子，森千里，保坂三継，中江大：未規制物質による室内空気汚染の現状，臨床環境医学，21(1)，57-65，2012．

〔公衆衛生〕

早田紀子，灘岡陽子，杉下由行，神谷信行，原田順子，山崎裕子，長谷川道弥，林志直，甲斐明美：東京都における2011年麻しんの流行状況 348-353，保健医療科学 61(4)，2012

〔微生物〕

口広智一，宮田佳穂里，河村真保，甲斐明美：既知赤痢菌抗血清に反応しなかった *Shigella boydii* による下痢症の1例，日本臨床微生物学雑誌，22(4)，284-288，2012．

村田理恵，鈴木淳，貞升健志，甲斐明美：都内で発生した下痢症の原因食品として疑われた馬肉からの住肉胞子虫の検出，*Clinical Parasitology*，23，96-98，2012

鈴木淳，村田理恵，貞升健志，甲斐明美：東京都内で発生したクドアが原因と考えられる下痢症について，病原微生物検出情報，33，153-155，2012

池辺忠義，大西真，緒方喜久代，富永潔，勝川千尋，大屋日登美，奥野ルミ，嶋智子，千葉一樹：劇症型/重症溶血性レンサ球菌感染症患者分離株の emm 遺伝子型，2006～

2011年，病原微生物検出情報，33，212-213，2012

池辺忠義，大西真，緒方喜久代，富永潔，勝川千尋，大屋日登美，奥野ルミ，嶋智子，千葉一樹：2006～2011年に分離された劇症型/重症溶血性レンサ球菌感染症患者由来株の薬剤感受性，病原微生物検出情報，33，213-214，2012

奥野ルミ，貞升健志，緒方喜久代，富永潔，勝川千尋，大屋日登美，奥野ルミ，嶋智子，千葉一樹：A群溶血性レンサ球菌(*Streptococcus pyogenes*)の薬剤感受性，2007～2010年，病原微生物検出情報，33，214-215，2012

〔医薬品〕

河上強志，伊佐間和郎，中島晴信，吉田仁，大嶋智子，大野浩之，上村仁，塩田寛子，菊地洋子，松岡厚子，西村哲治：有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律（有害物質含有家庭用品規制法）におけるトリフェニル錫化合物（TPP）及びトリブチル錫化合物（TBT）の試験法改定に係わる検討，薬学雑誌，132(10)，1197-1208，2012．

佐藤かな子，小島尚：違法ドラッグ（いわゆる脱法ドラッグ）から指定薬物へ～検査から規制へのアプローチ～，薬学雑誌，133(1)，1-2，2013．

佐藤かな子，小縣昭夫：違法ドラッグ生体影響試験の開発～*in vitro*試験系，薬学雑誌，133(1)，17-23，2013．

小縣昭夫，佐藤かな子，不破達，田中豊人，長澤明道，湯澤勝広，矢野範男，安藤弘，久保喜一，高橋博，宮澤眞紀，小島尚：違法ドラッグ生体影響試験の開発～*in vitro*試験系，薬学雑誌，133(1)，25-29，2013．

〔食品〕

Kanda, M., Sasamoto, T., Takeba, K., Hayashi, H., Kusano, T., Matsushima, Y., Nakajima, T., Kanai, S., Takano, I.: Rapid determination of nitroimidazole residues in honey by liquid chromatography-tandem mass spectrometry, *J. AOAC*. 95(3), 923-931, 2012.

Nakajima, T., Sasamoto, T., Hayashi, H., Kanda, M., Takeba, K.,

Kanai, S., Kusano, T., Matsushima, Y., Takano, I. : Screening assay of residual antibiotics in livestock samples by LC-MS/MS, J. Food Hyg. Soc. Japan. 53(2), 91-97, 2012.

Nakajima, T., Nagano, C., Sasamoto, T., Hayashi, H., Kanda, M., Kanai, S., Takeba, K., Matsushima, Y., Takano, I. : Development and validation of rapid analysis method for multi-class veterinary drugs in livestock products by LC-MS/MS, J. Food Hyg. Soc. Japan. 53(5), 243-253, 2012.

[医薬品]

Sakamoto M, Moriyasu T, Minowa K, Kishimoto K, Kadoi H, Hamano T. Structure Elucidation of a Novel Analog of Sildenafil Detected as an Adulterant in a Dietary Supplement Using LC-UV and LC/MS. J. AOAC. Int. 95(4), 1048-1052, 2012

Nakajima J, Takahashi M, Seto T, Yoshida M, Kanai C, Suzuki J, Yoshida M, Uemura N, Hamano T (2013). Analysis of azepane isomers of AM-2233, AM-1220 and detection of an inhibitor of fatty acid amide hydrolase[3'-(aminocarbonyl)(1,1'-biphenyl)-3-yl]-cyclohexylcarbamate (URB597) obtained as designer drugs in Tokyo area. Forensic Toxicol. 31:76-85.

[生体影響]

Tanaka T.: Effects of maternal clothianidin exposure on behavioral development in F1 generation mice. Toxicol. Ind. Health, 28: 697-707, 2012.

Tanaka T., Takahashi O., Inomata A., Ogata A., Nakae, D.: Reproductive and neurobehavioral effects of brilliant blue FCF in mice. Birth Defects Res. B Dev. Reprod. Toxicol., 95: 395-409, 2012.

Tada Y., Yano N., Takahashi H., Yuzawa K., Ando H., Kubo Y., Nagasawa A., Ogata A., Nakae D.: Acute phase pulmonary responses to a single intratracheal spray instillation of magnetite (Fe3O4) nanoparticles in Fischer 344 rats, J Toxicol Pathol, 25, 233-239, 2012.

Xu J, Futakuchi M, Shimizu H, Alexander DB, Yanagihara K, Fukamachi K, Suzui M, Kanno J, Hirose A, Ogata A, Sakamoto Y, Nakae D, Omori T, Tsuda H. Multi-walled carbon nanotubes translocate into the pleural cavity and induce visceral mesothelial proliferation in rats. Cancer Sci. 103, 2045-2050, 2012.

総説・解説

(代表執筆者(先頭に氏名を記載)が所外研究者の場合は、当該研究の共同研究者となっている所内研究者にアンダー

ラインを記した。)

甲斐明美：食中毒研究の現状と展望，日本臨床，70(8)，1277-1279，2012.

甲斐明美，小西典子，河村真保：細菌性赤痢，サルモネラ腸炎，臨床と微生物，40(2)，113-120，2013.

森功次：ウイルス性食中毒、化学療法の領域,28(6) ,102-108,2012

宗村佳子：食肉衛生検査所における牛白血病の発生状況、肉牛ジャーナル,8月号,20-23,2012

田端節子：カビ毒の分析法，食品衛生学雑誌，53(3)，129-138 (2012)

鈴木仁：違法ドラッグ分析の現状と課題—指定薬物制度開始から5年を経て—，ぶんせき，457，13-17，2013.

TABATA Setsuko : Development of analytical methods for mycotoxins, and research for food safety, マイコトキシン 62(2), 63-75 (2012).

行政報告

貞升健志，長島真美，新開敬行，林志直，甲斐明美：東京都のHIV検査体制と2012年検査結果の解析，厚生労働科学研究「HIV検査相談体制の充実と活用に関する研究」平成24年度分担研究報告書

貞升健志，長島真美，新開敬行，林志直，甲斐明美：東京都および近郊における薬剤耐性HIVの調査研究，厚生労働科学研究「国内で流行するHIV遺伝子型および薬剤耐性株の動向把握と治療方法の確立に関する研究」平成24年度分担研究報告書

貞升健志，向川純，山本宣和，三宅啓文，福田貢，甲斐明美，住友眞佐美：大都市圏における分子疫学調査の有効性に関する研究，厚生労働科学研究「地域における効果的な結核対策の強化に関する研究」平成24年度分担研究報告書

岸本壽男，安藤秀二，門馬直太，佐藤寛子，東海林彰，川端寛樹，藤田博己，山本徳栄，近真理奈，増田純一郎，新開敬行，吉田勲，林志直，赤池重宏，楠原一，片山正彦，名古屋真弓，稲崎倫子，山内健生，寺杉文男，仲浩臣，山本眞司，北本寛明，木田浩司，松本道明，松本一繁，溝口嘉範，藤井理津志，葛谷光隆，濱野雅子，島津幸枝，高尾信一，矢野浩司，御供田睦代，岡野祥，平良勝也：ラボネ

ネットワークの構築と課題に関する検討, 平成 24 年度分担研究報告書

皆川洋子, 池田辰也, 水田克己, 長島真美, 新開敬行, 林志直, 加瀬哲男, 森川佐依子, 廣井聡, 高橋和郎, 戸田昌一, 調恒明, 吉富秀亮, 千々和勝己, 駒込理佳, 長野秀樹, 川上千春, 小淵正次, 滝澤剛則, 内野清子, 田中智之, 平良勝也, 山下和予, 安井善宏, 小田切孝人: インフルエンザウイルス検査研究体制における地方衛生研究所間および国立感染症研究所との連携強化に関する研究、平成 24 年度総括・分担研究報告書

小田切孝人, 皆川洋子, 影山努, 高下恵美, 佐藤裕徳, 藤田伸之, 齊藤玲子, 新開敬行, 長島真美, 林志直: 地方自治体との連携による新型インフルエンザおよび高病原性インフルエンザ変異株。薬剤耐性株等の早期検出、検査診断系の改良および流行把握に関する研究、平成 22-24 年度総合研究報告書

小西良子, 吉成知也, 青山幸二, 甲斐茂美, 田端節子, 谷口賢, 中島正博, 竹内浩, 田中敏嗣, 橋口成喜, 秋山裕, 松井好之, 伊佐川聡, 石黒瑛一, 伊藤志保美, 小木曾基樹, 木村彩子, 佐藤孝史, 本田寛幸, 法月廣子: 食品汚染カビ毒の実態調査ならびに生体毒性影響に関する研究 食品汚染カビ毒の実態調査, 食品汚染カビ毒の実態調査ならびに生体毒性影響に関する研究 平成 23 年度 総括・分担研究報告書, Page.13-27 (2012).

羽石奈穂子, 金子令子: ポリカーボネート製品中のトリエチルアミンおよびトリブチルアミン分析法, 厚生労働科学研究「食品用器具・容器包装及び乳幼児用玩具の安全性向上に関する研究」平成 23 年度総括・分担研究報告書。

中江大. ナノマテリアルの遺伝毒性の低減化の *in vivo* 評価. 厚生労働省科学研究費補助金・化学物質リスク研究事業 [ナノマテリアルの *in vitro* 評価系構築に向けた基礎研究] 分担研究報告書。

中江大. 光毒性試験に関する研究. 厚生労働省科学研究費補助金・医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業 [医薬品の品質、有効性及び安全性確保のための規制の国際調和の推進に係わる研究] 分担研究報告書。

岸本清子, 中村絢, 蓑輪佳子, 坂本美穂, 門井秀郎, 濱野朋子, 中江大: ジェネリック医薬品品質情報検討会で取り上げた検討課題の試験結果報告, 平成 23 年度ジェネリック医薬品品質情報検討会報告書, 2012.

岸本清子: 難溶性薬物の溶出試験における界面活性剤の可溶性に関する研究, 平成 23 年度厚生労働省科学研究費

補助金・医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス総合研究事業「後発医薬品の同等性ガイドラインにおける試験条件の最適化に関する研究」分担研究報告書。

斎藤育江: 平成 24 年度厚生労働省科学研究費補助金, 化学物質リスク研究事業「室内環境における準揮発性有機化合物の多経路曝露評価に関する研究」分担報告書。

富士栄聡子, 小西浩之, 保坂三継, 中江大: 東京都における放射能調査, 第 54 回環境放射能調査研究成果論文抄録集 (平成 23 年度), 2012.

鈴木俊也: 平成 24 年度厚生労働省科学研究費補助金、医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業「医薬品の環境影響評価ガイドラインに関する研究」分担報告書。

橋本秀樹, 草野友子, 佐々木由紀子, 三栗谷久敏, 大石向江, 佐藤かな子, 大地まさ代: 平成 24 年度第 31 回 東京都衛生検査所精度管理事業報告書, 2013.

神谷信行, 灘岡陽子, 杉下由行, 早田紀子, 戸来小太郎, 池田一夫, 中野道晴, 岸本剛, 山田文也, 塩原正枝, 吉住正和, 奥山裕子, 近内美乃里, 小林八重子, 石田篤史, 堀元栄詞: 地方感染症情報センターの視点からのサーベイランス戦略, 厚生労働科学研究「自然災害時を含めた感染症サーベイランスの強化・向上に関する研究」平成 24 年度分担研究報告書

中瀬克己, 山岸拓也, 中島一敏, 多田有希, 尾本由美子, 神谷信行, 灘岡陽子, 川端拓也, 白井千香, 山内昭則, 高橋裕明, 堀成美, 持田嘉之, 中谷友樹, 大西真: S T I サーベイランスの評価と改善, 厚生労働科学研究「自然災害時を含めた感染症サーベイランスの強化・向上に関する研究」平成 24 年度分担研究報告書

杉下由行, 神谷信行, 灘岡陽子, 菅原民枝, 大日康史: 東京都における救急搬送サーベイランスでの事例探知 (2012 年), 厚生労働科学研究「健康危機事象の早期探知システムの実用化に関する研究」平成 24 年度分担研究報告書

中野道晴, 神谷信行, 菅原民枝, 大日康史: 薬局サーベイランス等の感染症早期探知システムの活用調査 (2012 年), 厚生労働科学研究「健康危機事象の早期探知システムの実用化に関する研究」平成 24 年度分担研究報告書

小澤邦壽, 中野道晴, 岸本剛, 尾関由紀恵, 八幡裕一郎, 住友真佐美, 神谷信行, 灘岡陽子, 鈴木智之, 吹屋貞子, 吉村健清, 坂本龍彦, 吉住正和, 後藤考市: 疫学情報解析機能の強化と人材育成に関する研究, 厚生労働科学研究

「地方衛生研究所機能強化における網羅的迅速検査法の確立と、その精度管理の実施、及び疫学機能の強化に関する研究」平成24年度分担研究報告書

杉下由行，八幡裕一郎，砂川富正，春日文子：広域食中毒疫学調査ガイドラインの作成，厚生労働科学研究「食中毒調査の精度向上のための手法等に関する調査研究」平成24年度分担研究報告書